

平成27年度 第1回
札幌市医療安全推進協議会 基幹会議

日時 平成27年7月7日(火)18:00～
場所 WEST19 2階 大会議室

1 第1回 基幹会議

(1) 日時 平成26年7月15日(火)18:00~19:30

(2) 場所 WEST19 2階 大会議室(札幌市中央区大通西19丁目)

(3) 報告事項

- ア 平成25年度札幌市医療安全推進協議会の実施報告について
- イ 平成25年度医療安全推進事業について

(4) 議題

- ア 平成26年度札幌市医療安全推進協議会の運営方針について
- イ 平成26年度医療安全推進事業について
- ウ 医療法の改正について
- エ 平成26年度事業計画案について

基幹会議の実施報告について(2)

2 第2回 基幹会議

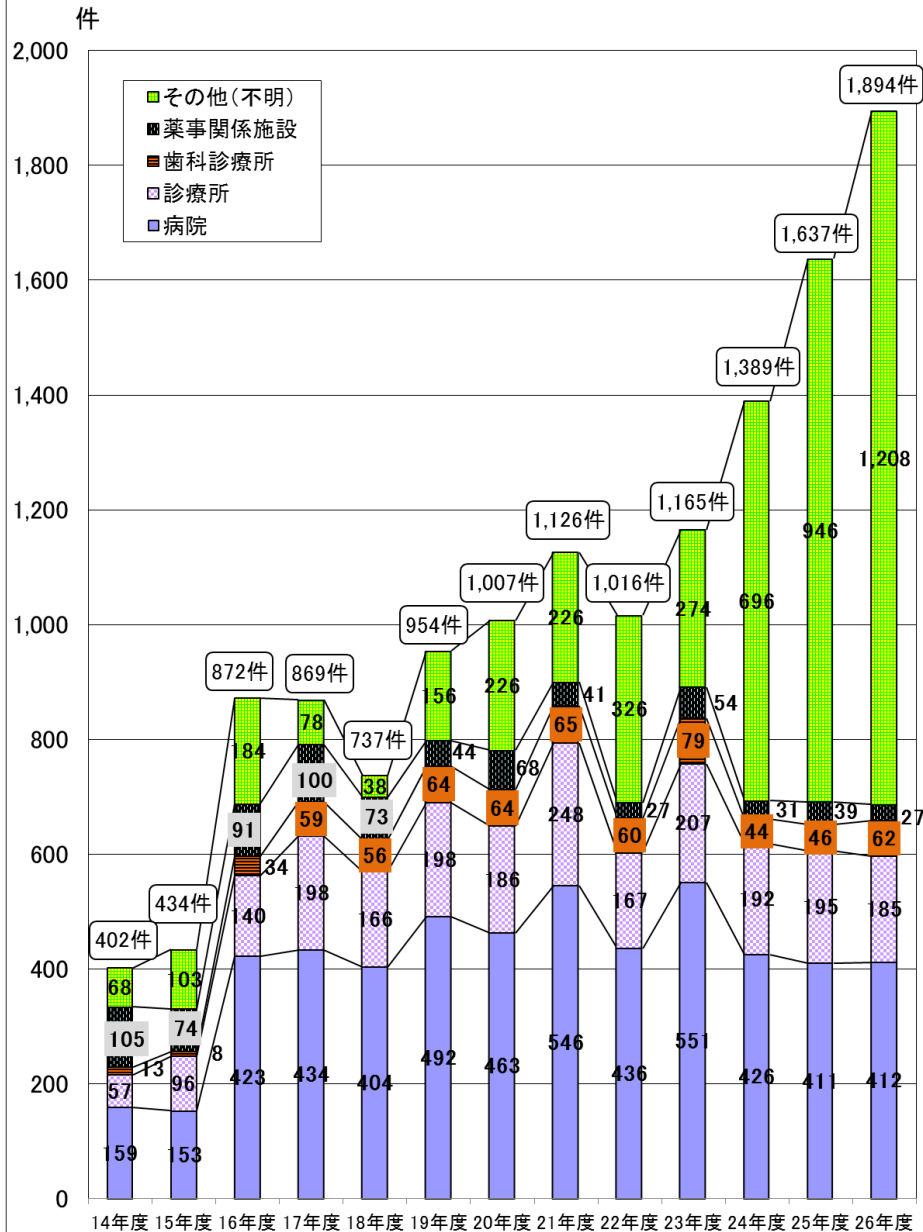
- (1) 日時 平成27年2月4日(水)18:00～19:15
- (2) 場所 WEST19 2階 研修室AB(札幌市中央区大通西19丁目)
- (3) 議題
 - ア 市民相談の概要について
 - イ 医療安全講習会の実施結果について
 - ウ 院内感染対策セミナーの実施結果について
 - エ ノロウイルス感染対策研修会の実施結果について
 - オ 札幌市附属機関設置条例の制定について

市民相談結果の概要について

- 1 相談件数の推移
- 2 相談の傾向
 - ・対象施設別
 - ・相談内容別
 - ・診療科目別
- 3 相談に対する対応状況
- 4 事例紹介

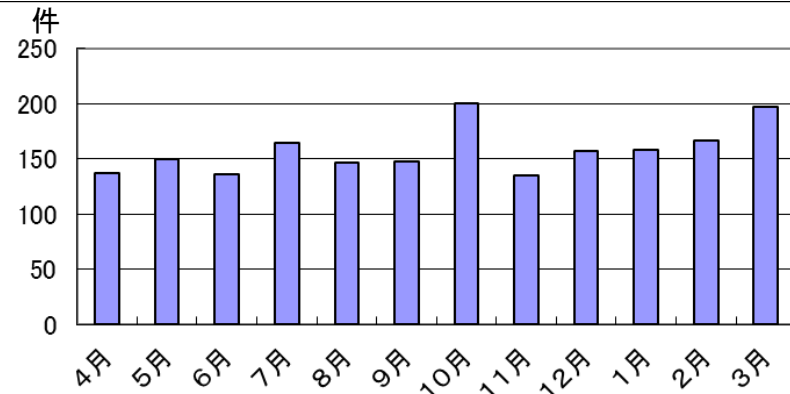
1 相談件数の推移及び月別相談件数

市民相談件数の推移（施設別）



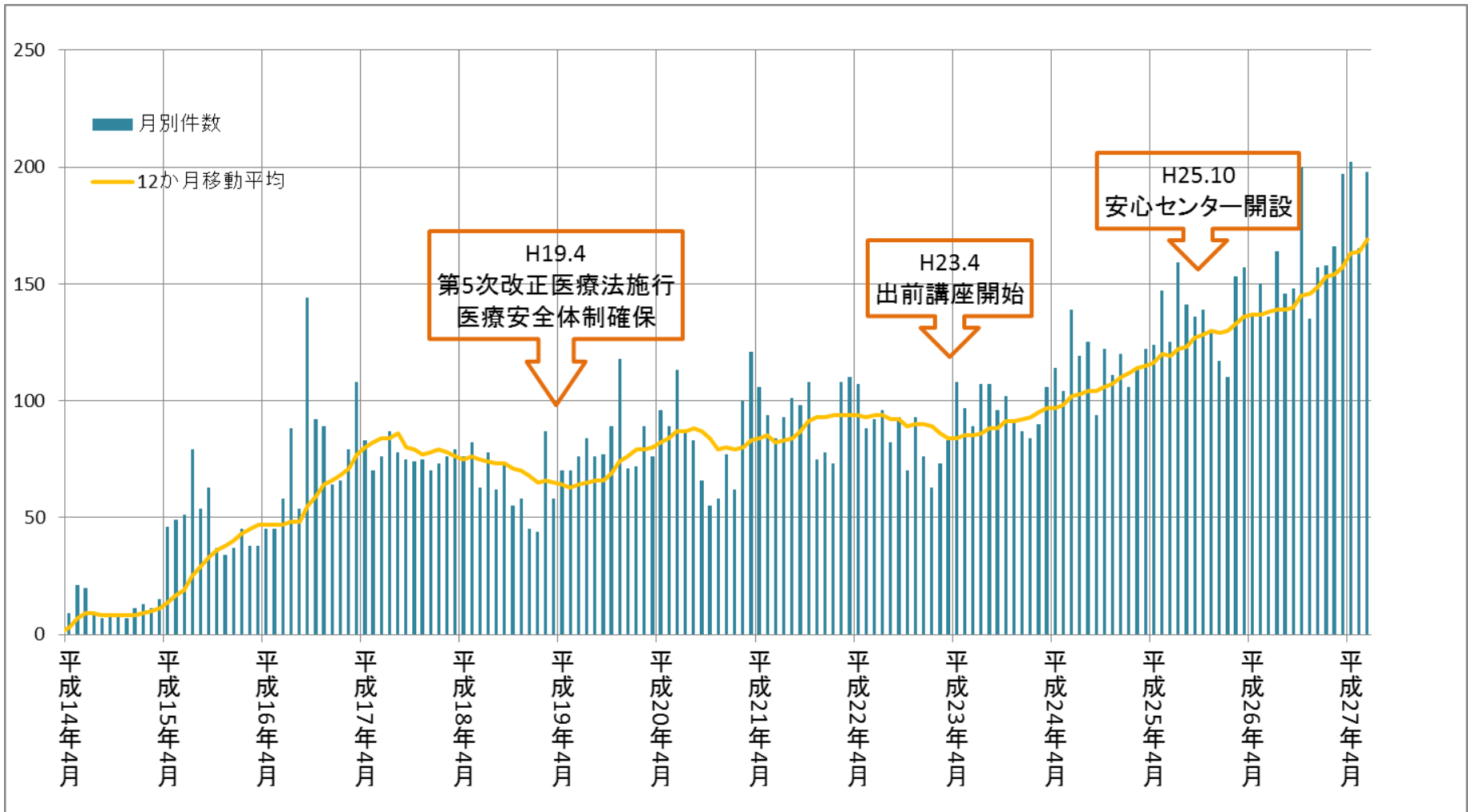
総相談件数は、昨年に比べ約250件増加し、**過去最高件数**となった。

平成26年度月別相談件数



各月130件～200件程度の相談が寄せられており、10月と3月が特に相談件数が多かった。

月別相談件数の推移 (H14.4~H27.6)



2 医療安全相談窓口に寄せられる相談の傾向(施設別、時間別)

相談対象施設の比較(対平成25年度)

対象施設	平成25年度		平成26年度	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
病院	411	55.2	412	54.6
診療所	195	26.2	185	24.5
歯科診療所	46	6.2	62	8.2
薬事関係施設 (薬局等)	39	5.2	27	3.6
施術所	29	3.9	44	5.8
歯科技工所	2	0.3	2	0.3
その他	23	3.1	22	2.9
不明	892	-	1,140	-
合計	1,637	100.0	1,894	100.0

※割合は不明を除いた数値を元に算出

- ・総数は増加しているが、**対象施設の割合に大きな変化は見られない。**
- ・増加は特定の施設を限定しない相談(不明)の**増加が著しい。**

相談時間(電話、来所)

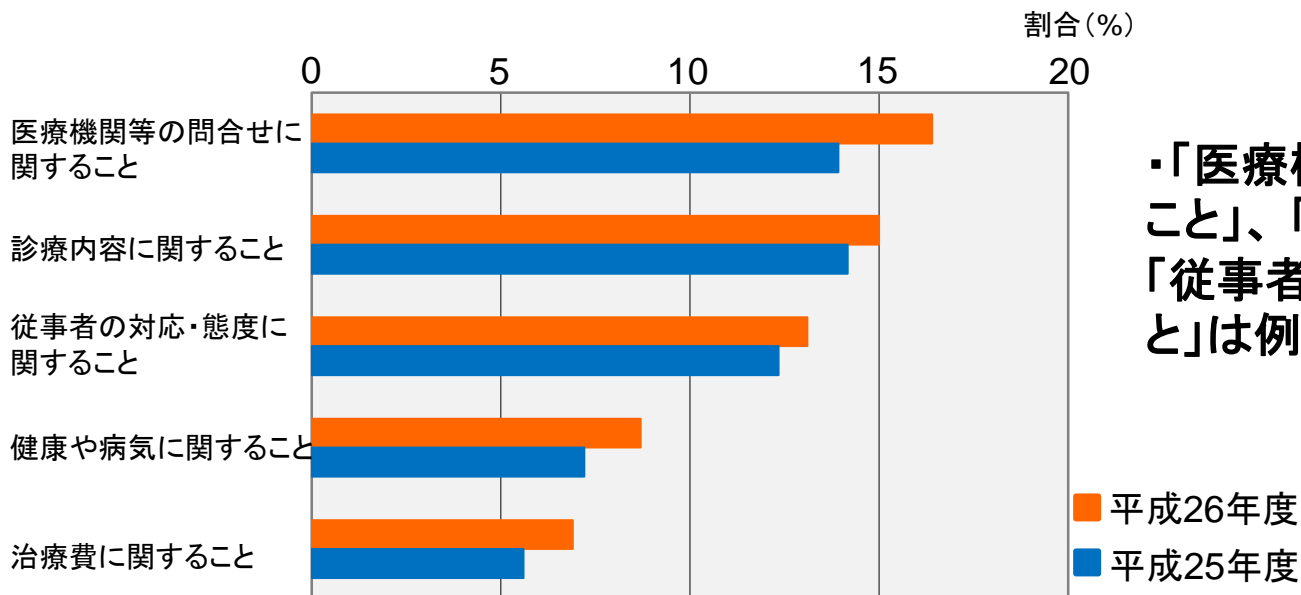
	電話		来所	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)
10分未満	855	51.7	11	16.7
10～19分	436	26.4	11	16.7
20～29分	184	11.1	9	13.6
30～39分	77	4.7	9	13.6
40～59分	61	3.7	12	18.2
60～89分	28	1.7	11	16.7
90～120分	11	0.5	6	4.5
120分以上	18	0.2	0	0
合計	1,654	100.0	66	100.0

電話に比べ、**来所は相談時間が長い傾向がある。**

医療安全相談窓口に寄せられる相談の傾向(内容別)

	平成25年度			平成26年度		
	件数	割合	順位	件数	割合	順位
医療機関等の問い合わせに関する事	228	13.9	2	311	16.4	1
診療内容に関する事	232	14.2	1	285	15.0	2
従事者の対応・態度に関する事	202	12.3	3	248	13.1	3
健康や病気に関する事	118	7.2	4	165	8.7	4
治療費に関する事	92	5.6	6	131	6.9	5

※平成26年度上位5項目のみ掲載

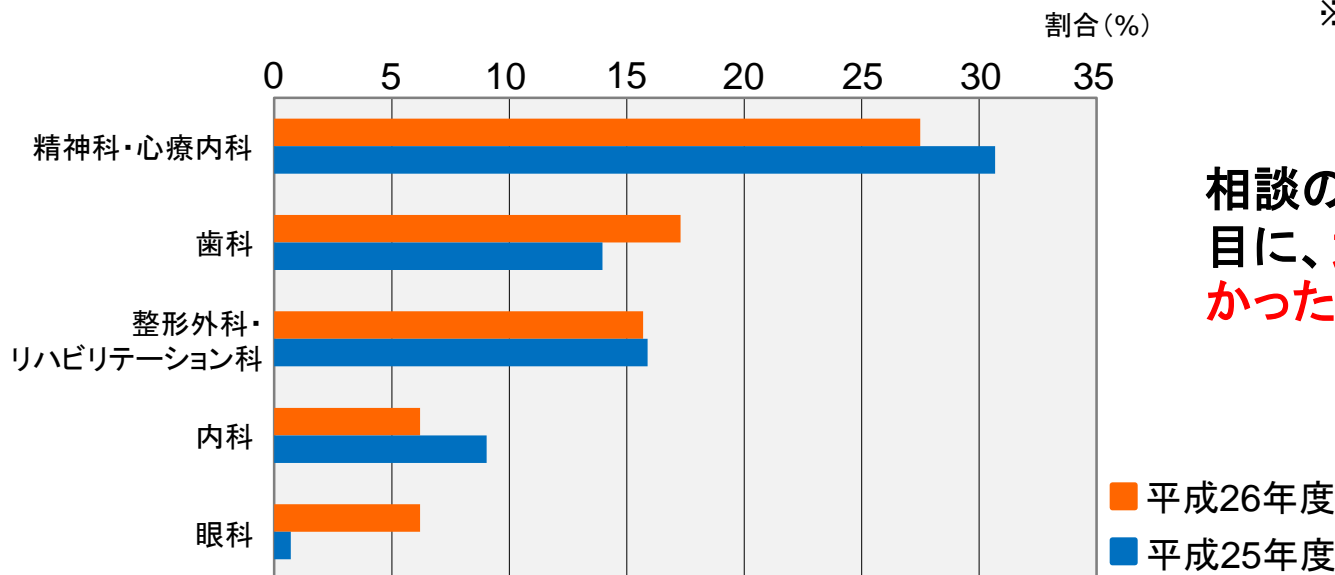


・「医療機関等の問い合わせに関する事」、「診療内容に関する事」、「従事者の対応・態度に関する事」は例年同様に多い傾向

医療安全相談窓口寄せられる相談の傾向(科目別)

	平成25年度			平成26年度		
	件数	割合	順	件数	割合	順位
精神科・心療内科	112	30.7	1	138	27.5	1
歯科	51	14.0	3	87	17.3	2
整形外科・リハビリテーション科	58	15.9	2	79	15.7	3
内科	33	9.0	4	31	6.2	4
眼科	12	0.7	7	31	6.2	4

※平成26年度上位5項目のみ掲載



相談の対象となる主な診療科目に、大きな変化は見られなかった。

■ 平成26年度
■ 平成25年度

3 相談に対する対応の状況

平成26年度の相談における対応概要

	件数	割合
アドバイスで終了	1,128	60.1%
他機関を紹介	365	19.4%
原因施設への要望・要請	178	9.5%
施設への立入調査・指導	40	2.1%
その他の方法による調査・指導	38	2.0%
他機関に照会・調査依頼	16	0.9%
その他	113	6.0%
不明	16	-
合計	1,894	100%

6割がアドバイスで終了している。

主な相談内容別対応概要(%)

平成26年度上位4項目を掲載

	アドバイスで終了	他機関を紹介	原因施設へ要望・要請
医療機関等の問合せに関すること	76.5	20.3	0
診療内容に関すること	65.6	13.3	11.6
従事者の対応・態度に関すること	56.5	7.7	30.2
健康や病気に関する相談	55.2	33.9	0

いずれもアドバイスで終了した事例が最も多いが、対応の方法は、相談内容毎に変化が見られた。

4 相談事例紹介 医科関係①:医療過誤

● 相談者: **家族**

● 相談概要

- ・妻の出産時に医療過誤があった。
- ・当初、自然分娩の予定だったが、急きょ帝王切開となった。
- ・帝王切開の際、誤って腸を切断してしまったと医師から説明があった。

「意見・質問」

- ・このようなことは一般的に起こりうることなのか。
- ・病院と話し合いを進めていく上で、気を付けることはあるか。

相談事例紹介 医科関係①: 医療過誤

- 対応: 他機関を紹介、助言

- 対応概要

①当窓口では医療過誤の情報を収集していないため、一般的に起こりうるかどうかはわからない。

②病院と話し合いを進める上では、正確性を期すため、重要なことを文書でやり取りするなどしてはどうか。



法律上の相談先として、**医療ADR**及び**札幌医療事故問題研究会**を案内

相談事例紹介 医科関係②:セカンドオピニオン

● 相談者:本人(80代)

● 相談概要

- ・胸が苦しくなったため病院を受診したところ、**心臓の手術を勧められた。**
- ・手術を受けるにあたって、いろいろな書類にサインを求められているが、様々な**合併症(リスク)**が記載されており、**不安**である。

「質問」

高齢であること及び合併症の可能性がある中で、今すぐ手術を受ける必要があるのだろうか。

相談事例紹介 医科関係②:セカンドオピニオン

- 対応:助言

- 対応概要

- ①治療することによるメリットと当該医療行為に伴うリスクを比較し、治療を受けるかどうか決めるとよい。
その際、**家族も含めて相談**してはどうか。
- ②まずは、リスクの大きさを評価するため、それぞれの合併症の発生率などを**医師に聞いて**みてはどうか。
- ③セカンドオピニオンを利用する方法もある。



セカンドオピニオン実施医療機関に関する資料を提供した。

相談事例紹介 歯科関係①:衛生管理

● 相談者:家族

● 相談概要

- ・子どもが受診している歯科の衛生管理に不安がある。
- ・待合室から診察室の中にある手洗い場が見えるのだが、**歯科衛生士が手洗いする際、石鹼を付けずに流水で爪の先だけ洗っている。**
- ・歯科医師はきちんと石鹼を付けて洗っているようだ。

相談事例紹介 歯科関係①:衛生管理

● 対応:施設への要請

● 対応概要

<当該施設への確認>

- ・待合室から見える手洗い場は、患者の処置前の手洗いに使用するものではなく、カルテを記入する前などに使用する手洗い場である。
- ・患者に不安を与えないよう配慮する。

<要請>

- ・歯科衛生士等他の従事者にも相談があったことを周知するよう要請した。

相談事例紹介 歯科関係②:医療機器の不具合

● 相談者: 歯科医師

● 相談概要

- ・足が不自由な患者が**ユニットのステップ**に足を引っ掛けて転倒し、ケガをした。
- ・医療機器の安全性に問題があるため、メーカーに改善要求を出しているが、一向に対応してくれない。

「質問」

- ・保健所への届出はどうしたら良いのか。
- ・**責任の所在**はどこか。

相談事例紹介 歯科関係②:医療機器の不具合

● 対応:助言

● 対応概要

- ・保健所では個別の医療機器の不具合等について報告を受けていない。
- ・**PMDA**(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)に報告してはどうか。
- ・今回事故が起こった責任がどこにあるのかは司法の場で判断されるものであるため、**弁護士に相談**していただきたい。

相談事例紹介 薬局関係①:無資格者による調剤

● 相談者:匿名

● 相談概要

- ・北海道厚生局あて投書。
- ・〇〇薬局では、医療の知識のない素人が医療用医薬品を扱い、散剤の分包もしている。

「要望」

- ・事故が起こる前に指導してほしい。

相談事例紹介 薬局関係①:無資格者による調剤

● 対応:立入検査

● 確認した事項

① 職員

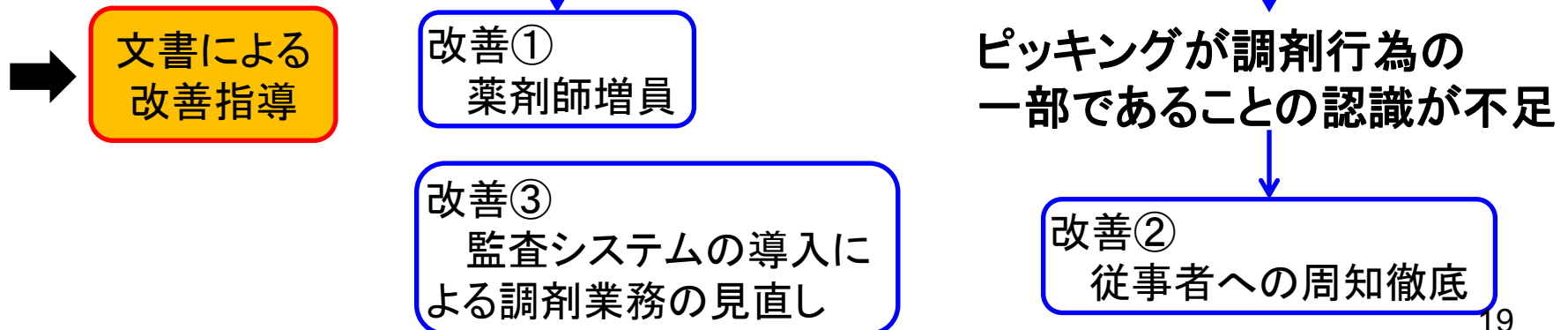
薬剤師 9名、一般従事者 9名

② 調剤体制

常時3人以上薬剤師が勤務するようシフトを組んでいる。
ピッキングと監査は別な薬剤師が行っている。

③ 無資格者による調剤

薬局管理者によると、多忙時に薬剤師の指示により一般従事者にピッキングさせたことがある。



1 結果報告

(1) 日時・対象施設

ア 平成26年10月22日(水)

19:00～20:30 【病院・一般診療所】

イ 平成26年10月27日(月)

19:00～20:30 【歯科診療所】

(2) 会場

WEST19 5階 講堂(札幌市中央区大通西19丁目)

医療安全講習会の実施結果について

(3) 内容及び講師

ア 内容

- ・医療機器における火災、感電事故防止のための電気安全
- ・札幌市医療安全相談窓口に寄せられる相談事例について

イ 講師

- ・日本光電北海道株式会社 柴田 浩文 氏
- ・札幌市保健福祉局保健所医療政策課医務係 成田 聖実

医療安全講習会の実施結果について

(4) 参加者数及び参加率

参加者総数: 588名 (参加施設数584施設)

開催日	対象	参加者数	参加施設	対象施設	施設参加率
10/22	病院・一般	281	278	1,506	18.5%
(内訳)	病院	85	84	207	40.6%
	一般診療所	196	194	1,299	14.9%
10/27	歯科	307	306	1,217	25.1%
合 計		588	584	2,723	21.4%

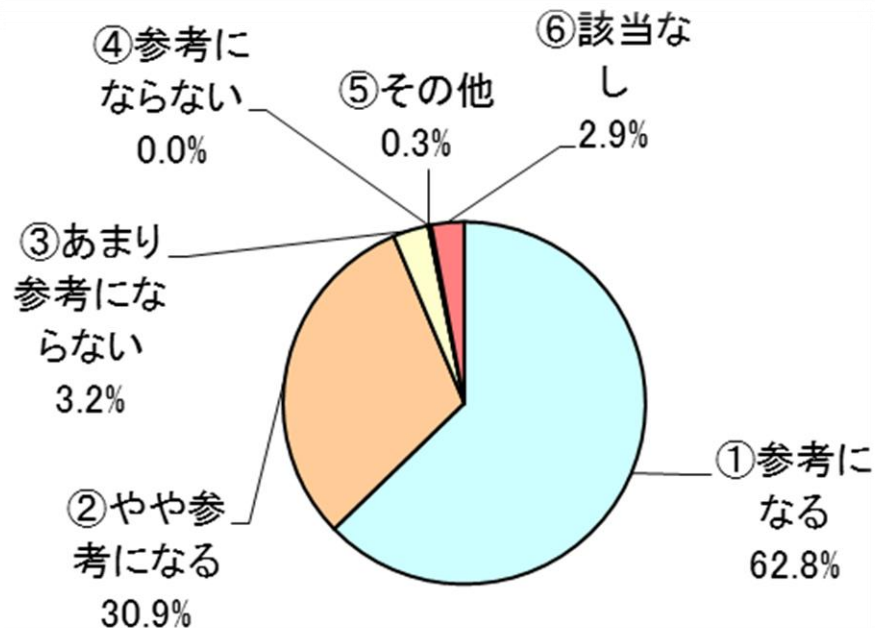
※参考(昨年度実績)

開催日	対象	参加者数	参加施設	対象施設	施設参加率
10/24	病院・一般	340	336	1,527	22.0%
(内訳)	病院	113	109	207	52.7%
	一般診療所	227	227	1,320	17.2%
10/25	歯科	345	345	1,234	28.0%
合 計		685	681	2,761	24.7%

医療安全講習会の実施結果について

2 アンケート結果

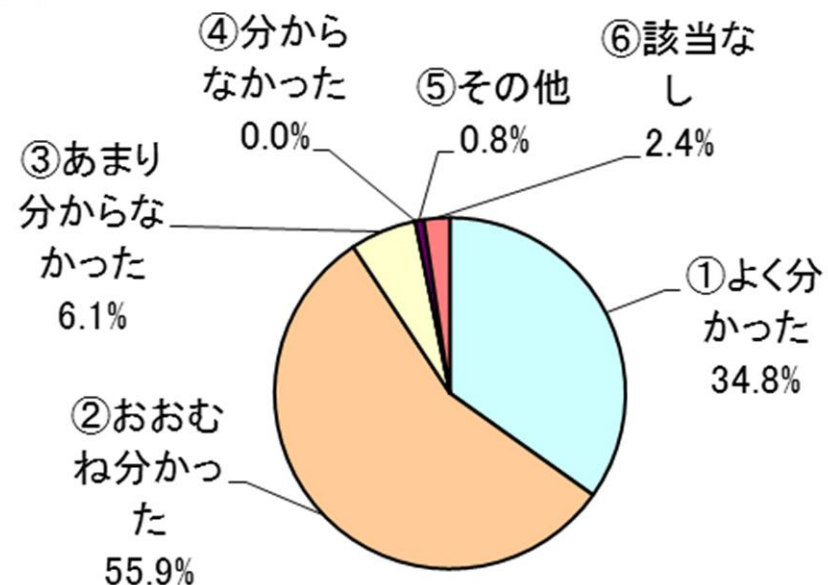
(1) 今後の業務の参考になるか



①参考になる
②やや参考になる

93.7%

(2) 内容は分かりやすかったか



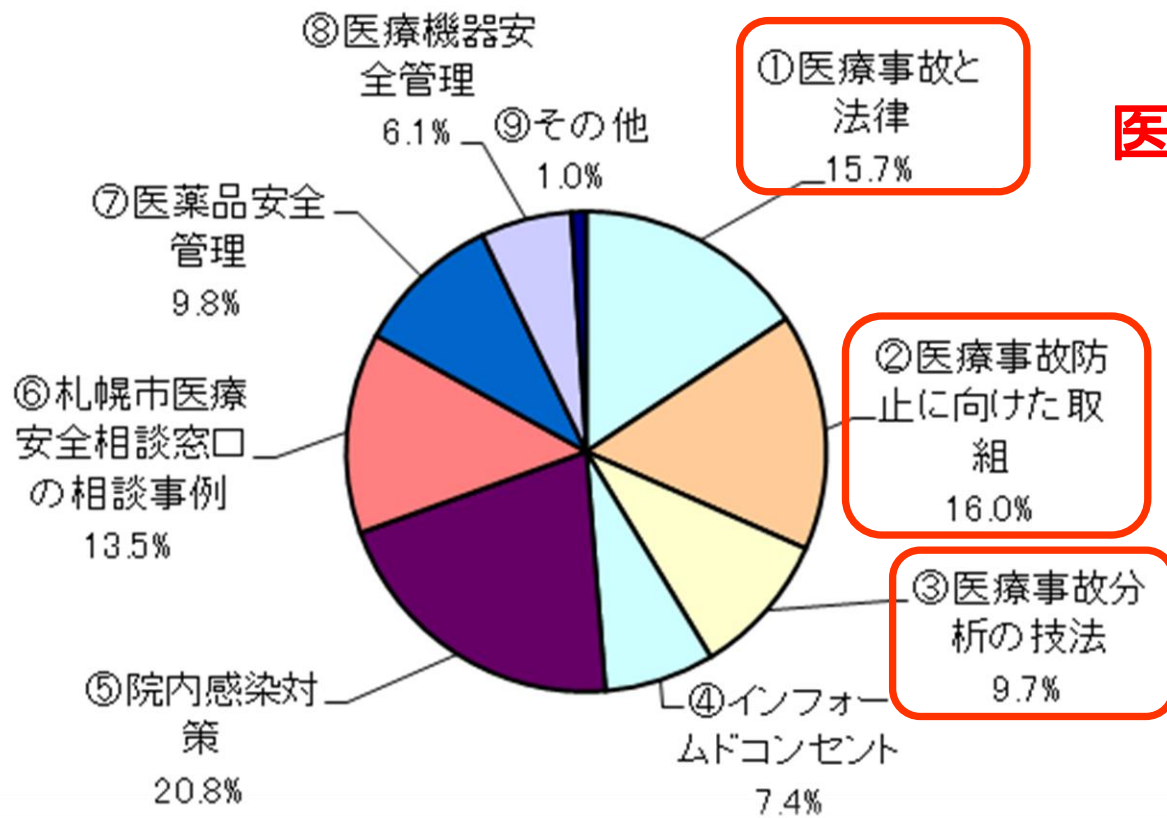
①よく分かった
②おおむね分かった

90.7%

医療安全講習会の実施結果について

2 アンケート結果

(3) 希望するテーマについて



**医療事故関係
41.4%**

- ・ 院内感染対策
- ・ 医療事故防止
- ・ 医療事故と法律の希望が多かった。

院内感染対策セミナーの実施結果について

1 結果報告

(1) 日時

- ア 平成26年 11月 18日(火) 18:00～20:00 一般型(急性期)
- イ 平成26年 11月 20日(木) 18:00～20:00 療養型・精神型
- ウ 平成26年 12月 1日(月) 18:00～20:00 療養型・精神型

(2) 対象者

病院に勤務する看護師

(3) 会場

WEST19 2階 研修室AB(札幌市中央区大通西19丁目)

院内感染対策セミナーの実施結果について

(4) 内容及び講師

ア 内容

感染対策の基本である標準予防策に関する知識と手順
(講義・演習・Q&A等)

イ 講師

- ・定山溪病院 感染管理認定看護師
小池 ひとみ 氏

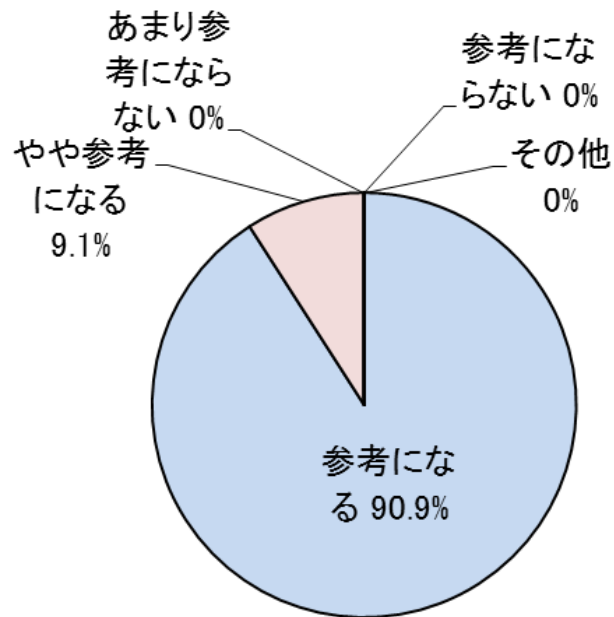
(5) 参加者数 58名

- ア 11月18日(火) 21名
- イ 11月 20日(木) 20名
- ウ 12月 1日(月) 17名

院内感染対策セミナーの実施結果について

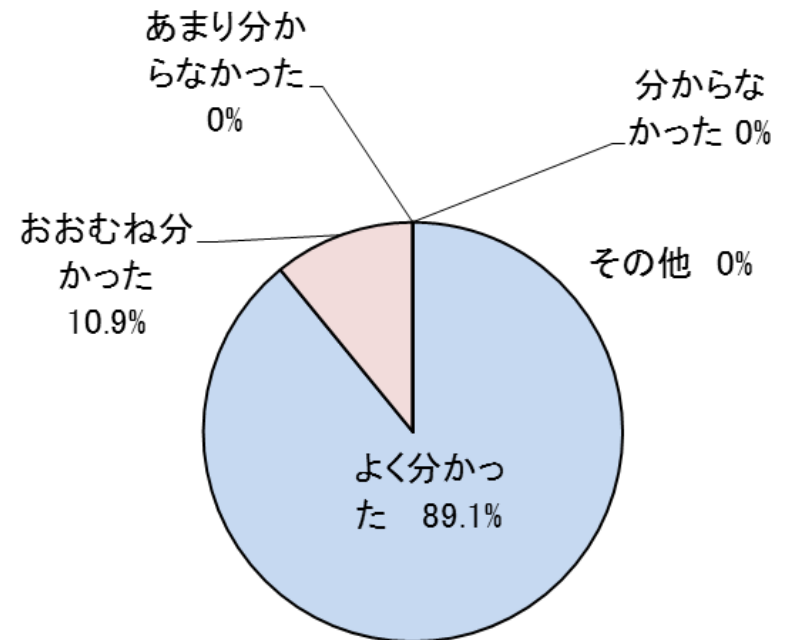
2 アンケート結果

(1) 業務の参考になったか



- ①参考になる
 - ②やや参考になる
- ➡ 100%

(2) 内容は分かりやすかったか



- ①よく分かった
 - ②おおむね分かった
- ➡ 100%

院内感染対策セミナーの実施結果について

2 アンケート結果

(3) 院内感染対策を進める上での課題はあるか(主な回答)

ア 予算・施設

- ・感染対策に関する物品の購入時に、コスト面から組織として承認を得にくい。

イ 医療スタッフ

- ・スタッフ全員の認識、理解、対応レベルを上げることが難しい。
- ・新人、中途採用者への指導が進まない。
- ・病棟間(例:内科と精神科)で格差がある。

「出前講座」の実施結果について

1 テーマ

賢い患者になりましょう！～上手なお医者さんのかかり方～

2 内容

- (1) 札幌市医療安全相談窓口について
- (2) 医療機関を受診する際の留意事項
- (3) かかりつけ医について
- (4) セカンドオピニオンについて
- (5) 薬を服用するときの留意事項

「出前講座」の実施結果について

3 講師

札幌市保健所医療政策課 医務薬事・医療安全担当課長
医療安全担当係長

4 実施回数・参加者数

計30回 938名（平成25年度は39回実施、1,250名参加）

5 申し込みグループ

- ・町内会（12回）
- ・企業（4回）
- ・老人クラブ（3回）
- ・介護施設等（2回）
- ・その他（9回）

札幌市医療安全推進協議会の運営方針について

1 協議会の運営について

- (1) 基幹会議：2回実施
- (2) 専門会議：現時点では開催を予定していないが、必要に応じて開催を検討する。

2 第2回基幹会議の実施予定

- (1) 開催時期：平成28年2月頃
- (2) 開催場所：WEST19 2階 大会議室

3 電子メール及びFAXによる情報・意見交換について

昨年度に引き続き、電子メール・FAXにより、情報交換や意見交換を行う。

1 内容

- (1) 医療安全相談窓口の相談事例
- (2) 院内感染対策に向けた取組

2 実施時期・対象

平成27年10月

(病院・一般診療所対象、歯科診療所対象 各1回)

3 形式

講演・事例紹介

※演習は院内感染対策セミナーで実施予定

院内感染対策セミナーの実施予定について

1 テーマ

感染対策の基本である標準予防策に関する知識と手順

2 実施時期・対象

平成27年11～12月

(病院に勤務する看護師対象、4回実施予定)

3 形式

講義・演習・Q&A等

4 講師(予定)

感染管理認定看護師

※有床診療所に対しては、保健所職員を講師とした院内感染対策の講習会を別途実施する予定

出前講座の実施予定について

1 テーマ

「かしこい患者」になりましょう！

～上手なお医者さんのかかり方～

2 内容

- (1) 札幌市医療安全相談窓口について
- (2) 医療機関を受診する際の留意事項
- (3) かかりつけ医について
- (4) セカンドオピニオンについて
- (5) 薬を服用するときの留意事項

平成26年度版「札幌市医療安全支援センター事業概要」の作成について

1 目的

医療提供施設が、市民の声を把握すること等により、
医療安全体制を更に充実すること。

2 対象

主に市内の医療提供施設
(病院・一般診療所・歯科診療所・薬局)

3 発行時期・発行部数(予定)

平成27年8月末 4,000部

4 内容

- (1) 平成26年度の相談件数等
- (2) 相談事例
- (3) 医療安全講習会等の開催結果
- (4) 医療安全推進協議会の情報 など

5 訂正箇所

5ページ目「対応1」

札幌医事研情報センター → 札幌医療事故問題研究会

対 応 1 ↓

相談窓口では本事例が一般的に起こりうるかどうかはわからない。病院と話し合いを進める上では、正確性を期すため、文書でやり取りするなどしてはどうか。↓

また、法律上の相談先として、医療ADR及び札幌医療事故問題研究会を案内した。↓

医療安全支援センター関連行事

- ・第1回基幹会議(7/7)
- ・医療安全支援センター初任者研修(7/10, 7/17)
- ・医療安全支援センター事業概要発行(8月末)
- ・医療安全実践研修参加(10月)
- ・医療安全講習会(10月)
- ・院内感染対策セミナー(11~12月)
- ・第2回基幹会議(2月)
- ・出前講座(随時)